

6月の安全指導

「自転車の安全な利用と点検・整備」

新年度が始まって2か月。新しい環境にも慣れてきたことと思います。新たな友達もでき、外に出かける機会も増えてきたことでしょう。その際、自転車を使用する機会も多いかと思います。ヘルメット着用が推進され、中学生の着用割合は年々増加傾向にあります。みなさんは、**自転車は車などと同じ「車両」の一部であり、ルールを守らず事故を起こすと自転車側も責任を問われる。**ことを知っているでしょうか。年齢層別の交通事故死傷者の割合を見ると、**19歳以下が全体の約3割**を占めています。便利さの裏に危険さも伴う自転車のルールを今一度理解し、安全に利用してほしいと思います。

【自転車の運転について】

- ・中高生の交通事故の特徴は**前方不注意**や**安全不確認の事故**です。
- ・道路交通法上、自転車は「車両」の一種です。自分が危険な目にあうだけでなく、歩行者や車を運転する人など周りの人も危険な目にあわせないように、右の自転車安全利用五則を守りましょう。
- ・その他、傘さし運転や運転中の携帯電話の使用・イヤホンの着用は絶対にやめましょう。
- ・自転車乗車中死者の8割に法令違反があり、5割が頭部損傷を負っています。ヘルメットを着用するようにしましょう。



自転車安全利用五則

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
二人乗り、並進の禁止
夜間はライトを点灯、
交差点での信号遵守
と一時停止、安全確認
- ⑤ ヘルメットを着用



【自転車の点検・整備について】

自転車を安全に利用して交通事故を防ぐためには、交通ルールやマナーを守ることはもちろんですが、故障や不具合のない安全な状態で自転車を利用することが大切です。そのためには、日頃から自転車の点検整備を行いましょう。自転車の点検は以下のポイントを押さえて点検整備を行ってください。

★自転車の点検・整備のポイント★

■ブタベルサハラ □ブタはしゃべる

- ブレーキ … ブレーキは前輪・後輪ともに良く効くか
- タイヤ … タイヤは十分に空気が入っているか、すり減っていないか
- ベル … ベル（警音器）はよく鳴るか
- サドル … サドルにゆがみやゆるみなどはないか
- ハンドル … ハンドルが曲がっていたり、ぐらついていないか
- ライト … ライトは点灯するか、反射器はよく見えるか
- シャ … 車体にゆがみやゆるみなどはないか

